



天候に恵まれた宿泊学習 5,6年

5月22日(水)～24日(金)に5・6年の宿泊学習が行われました。初日から素晴らしい天候に恵まれ、児童も3日間、みんな元気に活動することができ、成功裏に終了することができました。準備物、お弁当、子どもたちの健康管理等、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

【第1日】 茶臼岳登山～初日はまっすぐ山麓駅からロープウェイに乗って上まで。少しガスはあるものの去年よりは見晴らしも良く牛の首を通って峠の茶屋で休憩し、一挙に1,917メートルの頂上まで。頂上でおいしいお弁当タイム。帰りは残雪が残るところを降りて下山。



〈石の社にお参り〉



〈残雪を手にしつつ下山〉



〈夕べのつどい～ノー原稿〉



〈月夜のナイトハイク〉



〈かたらいの丘で〉

那須甲子青少年自然の家での「夕べのつどい」ではこの日、宿泊する480名ほどの小・中学生の前で大越さんが本校の伝統ともいえるべき「ノー原稿」の学校紹介。いつもながら白岩の子は素晴らしい。夕食後は「ナイトハイク」。草野先生からこわい(?)話を聞いてから6人ほどのグループで出発。最終地点の「かたらいの丘」ではみんなで夜空と夜景をながめました。

【第2日】 二日目もさわやかな朝。9時から野外炊飯。メニューはカレーライス。ごはんがうまく炊けるか心配でしたが、どの班もうまくいきました。11時半ごろにみんなでおいしく食べることができ、ホッとしました。最高のできばえでした。・・・ここで校長は教頭先生とバトンタッチでした。2日目の午後「だるまの絵付け」「キャンドルファイヤー」。

【第3日】 午前中、ポイントオリエンテーリングをして昼食後に退所式。学校には午後3時ごろに到着しました。さすがに子どもたちにも疲労のかけ。みんな、大変がんばりましたから。



宿泊学習で感じたこと

とても頑張った子どもたちですが、食堂のバイキングのようすを見て、愕然としました。子どもたちが取るのを黙って見ているとAやBのような子も出てしまいました。朝食とはいえこれでお昼まで頑張れるのか、不安になった養護の先生が野菜やタンパク質を少しとって食べるように勧めていました。ご家庭とともに個々の子どもに応じて「食育」を進めていく必要を強く感じました。これからの時代を「生き抜く力」を養うにはなんといつても身体が基本です。適度な「運動」・十分な「睡眠」、そして「バランスのとれた食事」が大切です。「早寝・早起き・あさごはん」とも言われます。各家庭でも特に「野菜」を摂取するよう心がけさせましょう。



A

B

C 〈少し多いですが理想ですね〉

〈白岩小学校の教育〉今年もいろいろな方々にかかわっていただいています

今年度も子どもたちの力を伸ばしていくために、本校教職員のみならず、たくさんの方々に関わっていただいています。◆お習字（舞木の蒼溪書道塾の上石さん）、英語指導助手のブラッドリー先生、読み聞かせボランティアの伊藤さん、ありがとうございます。今年もよろしく願いいたします。



〈ブラッドリー先生〉



〈上石先生〉



〈読み聞かせの伊藤さん〉

そして、子どもたちの心の健康のために郡山市からスクール・カウンセラーが配置されています。昨年度の灘山さんから変わりましたので、ご紹介いたします。お名前は「倉塚小織（くらつかさより）」先生です。月に2回程度・月曜日に来校されることが多いです。すでに2回ほど来校して、子どもたちと心のキャッチボールをしていただいています。給食も各学年で子どもたちと会話しながらとっていただいています。保護者さんでもご家庭でのお子さんのことなど、親としての接し方などご相談したい場合はご連絡ください。



〈1年生と給食・倉塚先生〉